



## 創造技術専攻の開設について ～「ものづくりアーキテクト」を育成します～

産業技術大学院大学（学長 石島辰太郎）は、産業技術研究科にものづくり系の高度専門職人材を育成する「創造技術専攻」を、平成20年4月に新設します。

新しい専攻の概要と特徴は以下のとおりです。（詳細は別紙を参照してください。）

### ○ 創造技術専攻の概要

<設置形態> 産業技術研究科に設置

<設置時期> 平成20年4月

<学生数> 1学年 50名（2学年全体 100名）

<取得できる学位> 創造技術修士（専門職）

<キャンパス> 品川区東大井一丁目10番40号

産業技術大学院大学 品川シーサイドキャンパス

※ 学生募集、入試などの詳細は、決まり次第発表します。

### ○ 創造技術専攻の特徴

☆ 育成する人材像

- ・産業技術分野のアーキテクトを育成します。市場ニーズを把握して、商品企画を提案し、製品設計、製造などの各プロセスを通じて、ものづくりのスペシャリスト（専門家）集団をマネジメントする高度専門技術者「ものづくりアーキテクト」を育成します。
- ・企業の企画部門でマーケッターという職種に従事したり、開発部門で中核となるような先導的・実践的な人材を育成します。

☆ 教育体制の特徴

- ・平日午後から授業を実施するアフタヌーン・スクールです。また、平日夜間と土曜日にも授業を実施し、社会人が働きながら学位を取得することができるなど、学生のライフスタイルに合わせた教育プログラムを提供します。
- ・集中授業により学習効果が高まるよう、1年を4期に区分するクォータ制を実施します。
- ・実務家教員と研究型教員が連携して、実践的で体系的な教育を実施します。また、講義形式の授業に加えて、自分自身で具体的な課題を設定し、解決策を組み立てるPBL（Project Based Learning）型教育を導入します。

【問い合わせ先】

産業技術大学院大学管理部管理課

03(3472)7832

## ○ 創造技術専攻の特徴(詳細)

### ☆ コンセプト

- ・技術マネジメント能力とデザインマネジメント能力を併せ持ち、新たな価値を持つ製品を創造することを通じて、産業の振興に資する意欲と能力を持つ人材を育成することを目的とします。

### ☆ 育成する人材像

- ・産業技術分野のアーキテクトを育成します。市場ニーズを把握して、商品企画を提案し、製品設計、製造などの各プロセスを通じて、ものづくりのスペシャリスト（専門家）集団をマネジメントする高度専門技術者「ものづくりアーキテクト」を育成します。
- ・企業の企画部門でマーケッターという職種に従事したり、開発部門で中核となるような先導的・実践的な人材を育成します。

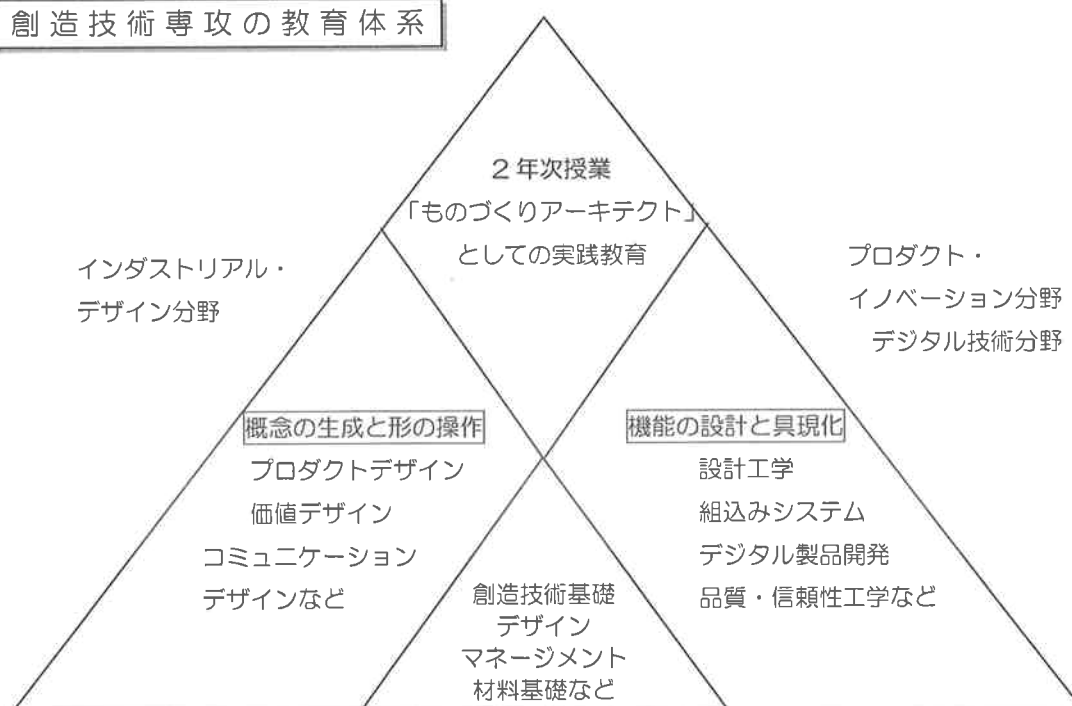
### ☆ 教育体制

- ・平日午後から授業を実施するアフタヌーン・スクールです。また、平日夜間と土曜日にも授業を実施し、社会人が働きながら学位を取得することができるなど、学生のライフスタイルに合わせた教育プログラムを提供します。
- ・集中授業により学習効果が高まるよう、1年を4期に区分するクォータ制を実施します。
- ・実務家教員と研究型教員が連携して、実践的で体系的な教育を実施します。また、講義形式の授業に加えて、自分自身で具体的な課題を設定し、解決策を組み立てる PBL（Project Based Learning）型教育を導入します。

## ○ カリキュラム

1年次で、座学形式の講義、ケーススタディ、演習により体系的知識の修得及び知識の活用法について学習し、2年次で、修得した知識を応用する力を身につけるとともに、「ものづくりアーキテクト」に必要とされる業務遂行能力の獲得を目指します。

### 創造技術専攻の教育体系



(1) 1年次授業科目

☆ 創造技術基礎科目群

「ものづくりアーキテクト」という概念、工学領域の知識や技術経営の基礎、グローバルにコミュニケーションする技術や技術倫理など「ものづくりアーキテクト」としての幅広い知識を養成します。

- 主な科目・・・ものづくりアーキテクト概論、グローバルコミュニケーション概論、動的システム工学特論など

☆ 産業材料科目群

先端材料など産業材料全般について、必要な知識を養成します。

- 主な科目・・・先端材料特論、産業材料特別演習

☆ プロダクト・イノベーション科目群

機能の設計と具体化に関する知識体系を学びます。

- 主な科目・・・設計工学特論、サービス工学特論、品質工学特論など

☆ インダストリアル・デザイン科目群

概念の生成と形の操作に関する知識体系を学びます。

- 主な科目・・・プロダクトデザイン特論、価値デザイン特論など

☆ デジタル技術科目群

組込みシステム技術の中核とする体系的なデジタル技術を学びます。

- 主な科目・・・インテリジェントシステム特論、組込みシステム特論など

(2) 2年次授業科目

通常の大学院で課している修士論文に代えて、PBL型科目である、創造技術特別演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを必修科目とします。